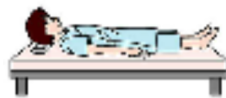


PTSD(ピーティエスディー)とフラッシュバック

PTSD(ピーティエスディー)ってご存知ですか。最近では新聞や雑誌でもよく採りあげられる用語なので、どこかで目に留まったことがあるかもしれませんが、Post-Traumatic Stress Disorderを省略してPTSDと呼んでいます。日本語では「外傷後ストレス障害」と訳されています。ただしここで言う「外傷」とは、いわば精神的衝撃(Stress:ストレス)によって生じた心に深く刻み込まれた傷(Trauma:トラウマ)のことを意味しています。

自然災害、戦災、大きな交通事故など、生命を脅かすような出来事に遭遇したり、変死を目撃したり、強姦されたり、あるいは、拉致・監禁など犯罪の犠牲に巻き込まれたり、といった強烈なストレスによってPTSDは引き起こされます。今春の東日本大震災によってPTSDを引き起こした人たちはかなりの数にのぼったに違いありません。

この障害(Disorder)による症状は、感情が鈍くなったり(無感覚・無感動、そして情動鈍麻)、逆に感情が不安定になり怒りっぽくなったり、過敏になり泣きわめいたり、快感が失われたり、恐怖感におびえたり、不眠をきたしたり、悪夢をみたりするようになります。この障害を体験した人たちは、同様な出来事を見たり、聞いたりしても、当時の体験が再現され(フラッシュバック)、激しい恐怖感に襲われます。まわりの人からみると不可解に思えるかもしれませんが、PTSDの人たちには思いやりの気持ちを大切にしてください。



公式ホームページ利用ください。 <http://www.tamatoubusanpo.co.jp/>

64号2011年9月

多摩東部地域産業保健センターニュース

多摩東部地域産業保健センター 東京都三鷹市野崎1-7-23 三鷹市医師会内 TEL 0422-47-2155